



「青森県の魅力を知りたい」と本県に関心を示した彭秘書長 (右から3人目)

## 県産品の通販に関心

中国業界関係者ら来県

中国の大手通信販売業界関係者による「中国電子商会通信販売工作委員会」の事務局長らが26日、県庁の佐々木郁夫副知事を表敬訪問し、県産品の取り扱いについて「良い商品であれば必ず流通できるようにする」と関心を寄せた。

中国電子商会は会員数が5000社以上に上り、同商会の通信販売工作委員会にはテレビやネット、カタログといった通販社が所属。今回は同委員会の事務局長に当たる彭季輝秘書長らが来日し、本県にも足を運んだ。

佐々木副知事は本県が日本最大のリンゴ生産地であり、優れた農畜産物や加工品も多数あることに加え、観光地として魅力的である点をアピール。これに対し彭秘書長は「中国に桜の名所はあるが、弘前城の桜も中国に紹介したい」と述べた。

(下山和枝)